

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム湖水苑

作成日: 平成 27 年 3 月 26 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	54	居室にベッド以外に調度品が少なく、殺風景な感じが否めない。ご利用者が個室にて大切な時間を快適に過ごすための演出が足りない。	各ご利用者の個性を表現した空間作りに配慮し、個室での充実した時間を過ごして頂く。	ご本人、ご家族より、意見を伺い、それを元に担当職員とケアマネージャーでプランを作成し提案する。同意を頂いたことより実行する。 6ヶ月
2	40	食事の下ごしらえなど、食事作りについての能力の引き出しの機会が少ない。	ユニット内での調理の機会を増やし、ご利用者の能力引き出しに努める。	月1回のユニット内での食事作りを始める。毎月の担当職員を決め、利用者の好みと季節を映し出したメニューを共に調理する。 12ヶ月
3	45	入浴については、声かけや促しは行うが、ご本人の意思を大事にし、決して無理強いはしていない。そのため、長期間入浴されていないご利用者もおられる。	ご利用者の気持ちを尊重しながらも、気持ち良く入浴して頂けるよう工夫し、最低限の入浴機会は確保する。	ご利用者との信頼関係をより強化できるようなケアを日々心がける。また、ご家族、知人、他職種等と連携して持続性のある促しを行う。 6ヶ月
4	49	ご利用者のニーズに沿った外出計画を立てているが、すべてのご利用者に対してではない。	自分で意思表示出来ないご利用者に対しても、ニーズを把握し外出を楽しんで頂く。	担当職員を中心として、年間外出計画を作成する。ご家族にも協力を頂き、外出回数を増やす。 12ヶ月
5	14	管理者、リーダー以外の職員の研修参加、他事業所職員との交流機会が少ない	すべての職員が外部との繋がりが持てるような機会をつくる。	他事業所と連携し、職員交換実習を実施する。職員の研修参加を積極的に促す。 12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。